

# 事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

弘前大学大学院 理工学研究科

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 弘前大学  
平成22年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 企画評価グループ主任・鎌田<sup>カマダ</sup>貴己<sup>タカキ</sup>

電話番号 0172-39-3011

（夜間） 0172-39-3011

F A X 0172-37-6594

e-mail jm3011@cc.hirosaki-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部  
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

# 目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2 授業科目の概要 . . . . .	4
3 既設大学等の状況 . . . . .	20
4 教員組織の状況 . . . . .	22
5 その他全般的事項 . . . . .	23

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人弘前大学

## (2) 大学名

弘前大学

## (3) 大学の位置

〒036-8561

青森県弘前市文京町3番地（青森県弘前市文京町1番地）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 理工学専攻  修士(理工学)	年 2	人 80	人 160	基礎となる学部名等  理工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	( )人	( )人	( - )人 80	1.51倍	
志願者数	( )	( )	( - ) 156		
受験者数	( )	( )	( - ) 150		
合格者数	( )	( )	( - ) 128		
B 入学者数	( )	( )	( - ) 121		
入学定員超過率 B/A	( )	( )	( - ) 1.51		

- (注) ・ ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。  
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[ ]	[ ]	[ 1 ] 121	
2年次	[ ]	[ ]		
3年次	[ ]	[ ]		
計	[ ]	[ ]	[ 1 ] 121	

- (注) ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 1 ] 121	[ 0 ] % 0%
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 121人	
(主な退学理由)			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学
  - ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

## 2 授業科目の概要

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻数理科学コース>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	数理科学特別講義	1前		2		1						
	代数学特論A	1前		2		1						
	代数学特論B	1前		2		1						
	幾何学特論A	1前		2		1						
	幾何学特論B	1後		2		+			1			専任教員の変更(22) 担当 小林真平(助教)
	解析学特論A	1前		2		1						
	解析学特論B	1後		2		1						
	解析学特論C	1後		2		1						
	応用数学特論A	1前		2			1					
	応用数学特論B	1後		2			1					
	確率論特論	1後		2			1					
	最適化理論特論	1前		2			1					
数理科学特別研究A	1前	2			5	4		1			専任教員の追加(22) 担当 小林真平(助教)	
数理科学特別研究A	1前	2			5	4		1			専任教員の追加(22) 担当 小林真平(助教)	
専攻内共通科目	理工学実習A	1前		1								
	理工学実習B	1後		1								
	理工学特別演習A	1前		2		5	4		1			専任教員の追加(22) 担当 小林真平(助教)
	理工学特別演習B	1後		2		5	4		1			専任教員の追加(22) 担当 小林真平(助教)
	理工学特別研究A	1前	2			5	4		1			専任教員の追加(22) 担当 小林真平(助教)
	理工学特別研究B	1後	2			5	4		1			専任教員の追加(22) 担当 小林真平(助教)
総合科目	知的財産論	1後		2								
	技術経営特論	1後		2								
	プレゼンテーション技法	1前		2								
	科学英語表現法	1前		2								
	インターンシップ実習A	1前		1								
	インターンシップ実習B	1後		1								
	インターンシップ実習C	2前		1								
	インターンシップ実習D	2後		1								

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき, 設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

### (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 24	科目 0	科目 28	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻物理科学コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物理科学特別講義	1前		2		1						
	固体物理学特論	1前		2		1						
	固体電子論特論	1前		2		1						
	電子相関物理の基礎	1後		2					1			
	構造物性特論	1前		2		1						
	超伝導物理学特論	1後		2		1						
	半導体物理学特論	1前		2			1					
	半導体表面物性特論	1後		2			1					
	界面・薄膜物理学特論	1後		2			1					
	放射光科学特論	1前		2		1						
	固体分光学特論	1前		2			1					
	宇宙線シミュレーション	1前		2			1					
	宇宙物理学特論	1後		2			1					
	物理科学特別研究A	1前	2			5	6		1			
物理科学特別研究B	1後	2			5	6		1				
専攻内共通科目	理工学実習A	1前		1								
	理工学実習B	1後		1								
	理工学特別演習A	1前		2		5	6		1			
	理工学特別演習B	1後		2		5	6		1			
	理工学特別研究A	1前	2			5	6		1			
	理工学特別研究B	1後	2			5	6		1			
総合科目	知的財産論	1後		2								
	技術経営特論	1後		2								
	プレゼンテーション技法	1前		2								
	科学英語表現法	1前		2								
	インターンシップ実習A	1前		1								
	インターンシップ実習B	1後		1								
	インターンシップ実習C	2前		1								
	インターンシップ実習D	2後		1								

(注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 ・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	25		29					



				[ ]   [ ]   [ ]   [ ]
--	--	--	--	-----------------------

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻物質創成化学コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物質創成化学特別講義	1前		2		1						
	界面化学特論	1後		2					1			
	有機合成化学特論	1後		2		1						専任教員の変更(22)
	無機化学特論	1前		2		1	+					担当 岡崎雅明(教授)
	光・電子機能材料特論	1前		2			1					
	分光学基礎特論	1前		2			1					
	分析化学特論	1前		2		1						
	生体触媒化学特論	1前		2			1					
	分子工学特論	1後		2		1						
	高分子機能材料特論	1後		2		1						
	分子構造特論	1前		2			1					
	分子分光学特論	1後		2					1			
	有機光化学特論	1前		2			1					
	高分子化学特論	1後		2		1						
物質創成化学特別研究 A	1前	2			6	5		2			専任教員の追加(22) 担当 岡崎雅明(教授)	
物質創成化学特別研究 B	1後	2			6	5		2			専任教員の追加(22) 担当 岡崎雅明(教授)	
専攻内共通科目	理工学実習 A	1前		1								
	理工学実習 B	1後		1								
	理工学特別演習 A	1前		2		6	5		2			専任教員の追加(22) 担当 岡崎雅明(教授)
	理工学特別演習 B	1後		2		6	5		2			専任教員の追加(22) 担当 岡崎雅明(教授)
	理工学特別研究 A	1前	2			6	5		2			専任教員の追加(22) 担当 岡崎雅明(教授)
	理工学特別研究 B	1後	2			6	5		2			専任教員の追加(22) 担当 岡崎雅明(教授)
総合科目	知的財産論	1後		2								
	技術経営特論	1後		2								
	プレゼンテーション技法	1前		2								
	科学英語表現法	1前		2								
	インターンシップ実習 A	1前		1								
	インターンシップ実習 B	1後		1								
	インターンシップ実習 C	2前		1								
	インターンシップ実習 D	2後		1								

(注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 ・設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 26	科目	科目 30	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻地球環境学コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	地球環境学特別講義	1前		2		1						専任教員の変更(22) 担当 高橋龍一(助教)
	高エネルギー物理学特論	1後		2		1						
	粒子線天文学特論	1前		2			1					
	理論天文学特論	1後		2		+				1		
	気象学特論	1前		2			1					
	環境地球化学特論	1後		2		1						
	境界層気象学特論	1後		2						1		
	地震学特論	1前		2		1						
	固体地球物理学特論	1後		2			1					
	固体地球化学特論	1前		2						1		
	地球環境変遷学特論A	1前		2						1		
	地球環境変遷学特論B	1後		2						1		
	有機地質学特論	1後		2		1						
	防災地質学特論	1前		2		1						
	地震防災工学特論	1後		2		1						
	都市防災工学特論	1前		2			1					
	防災構造工学特論	1前		2						1		
建設防災工学特論	1後		2			1						
地球環境学特別研究A	1前	2			7	5	2		4		専任教員の追加(22) 担当 高橋龍一(助教)	
地球環境学特別研究B	1後	2			7	5	2		4		専任教員の追加(22) 担当 高橋龍一(助教)	
専攻内共通科目	理工学実習A	1前		1								専任教員の追加(22) 担当 高橋龍一(助教)
	理工学実習B	1後		1								
	理工学特別演習A	1前		2		7	5	2		4		
	理工学特別演習B	1後		2		7	5	2		4		
	理工学特別研究A	1前	2			7	5	2		4		
	理工学特別研究B	1後	2			7	5	2		4		
総合科目	知的財産論	1後		2								
	技術経営特論	1後		2								
	プレゼンテーション技法	1前		2								
	科学英語表現法	1前		2								
	インターンシップ実習A	1前		1								
	インターンシップ実習B	1後		1								
	インターンシップ実習C	2前		1								

インターンシップ実習D	2後	1							
-------------	----	---	--	--	--	--	--	--	--

- (注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 ・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 30	科目	科目 34	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻電子情報工学コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	電子情報工学特別講義	1前		2		1						
	電子デバイス工学特論	1前		2		1						
	電子計測工学特論	1前		2		1						
	電子応用工学特論	1後		2		1						
	情報計測工学特論	1前		2			1					
	センサー特論	1前		2					1			
	CAD特論	1前		2		1						
	信号処理特論	1前		2								
	画像情報処理特論	1後		2			1					
	ソフトウェア科学特論	1前		2		1						
	データベース特論	1前		2			1					
	並列分散処理システム特論	1後		2		1						
	アルゴリズム特論	1前		2			1					
	ソフトコンピューティング特論	1後		2					1			
	認知科学特論	1前		2		1						
	バイオインフォマティクス特論	1前		2		1						
	生体情報システム特論	1後		2		1						
	情報ネットワーク特論	1前		2		1						
	アーキテクチャ特論	1後		2			1					
	情報セキュリティ特論	1前		2			1					
コンピュータネットワーク特論	1後		2		+				1		専任教員の変更(22) 担当 一條健司(助教)	
計算科学特論A	1前		2			2						
計算科学特論B	1後		2		1		1					
電子情報工学特別研究A	1前	2			6	5	1		2		専任教員の追加(22) 担当 一條健司(助教)	
電子情報工学特別研究B	1後	2			6	5	1		2		専任教員の追加(22) 担当 一條健司(助教)	
専攻内共通科目	理工学実習A	1前		1								
	理工学実習B	1後		1								
	理工学特別演習A	1前		2		6	5	1		2		専任教員の追加(22) 担当 一條健司(助教)
	理工学特別演習B	1後		2		6	5	1		2		専任教員の追加(22) 担当 一條健司(助教)
	理工学特別研究A	1前	2			6	5	1		2		専任教員の追加(22) 担当 一條健司(助教)
	理工学特別研究B	1後	2			6	5	1		2		専任教員の追加(22) 担当 一條健司(助教)
	知的財産論	1後		2								
	技術経営特論	1後		2								

総合科目	プレゼンテーション技法	1 前	2						
	科学英語表現法	1 前	2						
	インターンシップ実習 A	1 前	1						
	インターンシップ実習 B	1 後	1						
	インターンシップ実習 C	2 前	1						
	インターンシップ実習 D	2 後	1						

- (注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 ・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 35	科目	科目 39	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻知能機械工学コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	知能機械工学特別講義	1前		2		1						
	材料機能評価学特論A	1前		2		1						
	材料設計学特論A	1後		2		1						
	材料設計学特論B	1前		2			1					
	輸送現象特論A	1前		2		1						
	輸送現象特論B	1後		2		1						
	流体工学特論A	1前		2		1						
	流体工学特論B	1後		2			1					
	システム設計工学特論A	1前		2			1					
	システム設計工学特論B	1後		2		1						
	システム計測工学特論A	1前		2			1					
	システム計測工学特論B	1後		2		1						
	知能制御工学特論A	1前		2		1						専任教員の変更(22)
	知能制御工学特論B	1後		2		<del>1</del>	1					担当 岩谷靖(准教授)
知能情報工学特論A	1前		2			1						
知能情報工学特論B	1後		2		1							
知能機械工学特別研究A	1前	2			8	<del>5</del>		3			専任教員の追加(22) 担当 岩谷靖(准教授)	
知能機械工学特別研究B	1後	2			8	5		3			専任教員の追加(22) 担当 岩谷靖(准教授)	
専攻内共通科目	理工学実習A	1前		1								
	理工学実習B	1後		1								
	理工学特別演習A	1前		2		8	<del>5</del>	3				専任教員の追加(22) 担当 岩谷靖(准教授)
	理工学特別演習B	1後		2		8	<del>5</del>	3				専任教員の追加(22) 担当 岩谷靖(准教授)
	理工学特別研究A	1前	2			8	<del>5</del>	3				専任教員の追加(22) 担当 岩谷靖(准教授)
	理工学特別研究B	1後	2			8	<del>5</del>	3				専任教員の追加(22) 担当 岩谷靖(准教授)
総合科目	知的財産論	1後		2								
	技術経営特論	1後		2								
	プレゼンテーション技法	1前		2								
	科学英語表現法	1前		2								
	インターンシップ実習A	1前		1								
	インターンシップ実習B	1後		1								
	インターンシップ実習C	2前		1								
	インターンシップ実習D	2後		1								

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。



- ・設置時の授業科目全て（兼任，兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき，設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 28	科目	科目 32	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

(注) ・未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，[ ] 内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<理工学研究科博士前期課程理工学専攻社会人入学特別コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	理工学調査委研究A	1前	2									
	理工学調査委研究B	1前	2									
	理工学調査委研究C	1前	4									
	理工学調査委研究D	1前	4									
	数理科学特別講義	1前		2		1						(数理科学コース)  専任教員の変更(22) 担当 小林真平(助教)
	代数学特論A	1前		2		1						
	代数学特論B	1前		2		1						
	幾何学特論A	1前		2		1						
	幾何学特論B	1後		2		+			1			
	解析学特論A	1前		2		1						
	解析学特論B	1後		2		1						
	解析学特論C	1後		2		1						
	応用数学特論A	1前		2			1					
	応用数学特論B	1後		2			1					
	確率論特論	1後		2			1					
	最適化理論特論	1前		2			1					
	物理科学特別講義	1前		2		1						(物理科学コース)
	固体物理学特論	1前		2		1						
	固体電子論特論	1前		2		1						
	電子相関物理の基礎	1後		2					1			
	構造物性特論	1前		2		1						
	超伝導物理学特論	1後		2		1						
	半導体物理学特論	1前		2			1					
	半導体表面物性特論	1後		2			1					
	界面・薄膜物理学特論	1後		2			1					
	放射光科学特論	1前		2		1						
	固体分光光学特論	1前		2			1					
	宇宙線シミュレーション	1前		2			1					
	宇宙物理学特論	1後		2			1					
	物質創成化学特別講義	1前		2		1						(物質創成化学コース)  専任教員の変更(22) 担当 岡崎雅明(教授)
	界面化学特論	1後		2					1			
	有機合成化学特論	1後		2		1						
	無機化学特論	1前		2		1	+					
	光・電子機能材料特論	1前		2			1					
	分光学基礎特論	1前		2			1					
	分析化学特論	1前		2		1						
	生体触媒化学特論	1前		2			1					
	分子工学特論	1後		2		1						
	高分子機能材料特論	1後		2		1						

	分子 特論	1 前	2		1				
	分子分 学特論	1 後	2				1		
	有機 化学特論	1 前	2		1				
	高分子化学特論	1 後	2		1				
主 専 門 教 育 コ ー ス	地球環境学特	1 前	2		1				(地球環境学コース)
	高エネルギー物理学特論	1 後	2		1				専任教員の変更(22) 担当 高橋龍一(助教)
	粒子線天文学特論	1 前	2			1			
	理論天文学特論	1 後	2		+			1	
	気象学特論	1 前	2			1			
	環境地球化学特論	1 後	2		1				
	境界層気象学特論	1 後	2					1	
	地震学特論	1 前	2		1				
	固体地球物理学特論	1 後	2			1			
	固体地球化学特論	1 前	2				1		
	地球環境変遷学特論A	1 前	2				1		
	地球環境変遷学特論B	1 後	2					1	
	有機地質学特論	1 後	2		1				
	防災地質学特論	1 前	2		1				
	地震防災工学特論	1 後	2		1				
	防災工学特論	1 前	2			1			
防災工学特論	1 前	2					1		
防災工学特論	1 後	2			1				
専 門 教 育 コ ー ス	電子情報工学特	1 前	2		1				(電子情報工学コース)
	電子デバイス工学特論	1 前	2		1				
	電子計測工学特論	1 前	2		1				
	電子応用工学特論	1 後	2		1				
	情報計測工学特論	1 前	2			1			
	センサー特論	1 前	2					1	
	CAD特論	1 前	2		1				
	信号処理特論	1 前	2						
	画像情報処理特論	1 後	2			1			
	ソフトウェア科学特論	1 前	2		1				
	データベース特論	1 前	2			1			
	並列分散処理システム特論	1 後	2		1				
	アルゴリズム特論	1 前	2			1			
	ソフトコンピューティング特論	1 後	2					1	
	認知科学特論	1 前	2		1				
	バイオインフォマティクス特論	1 前	2		1				
	生体情報システム特論	1 後	2		1				
	情報ネットワーク特論	1 前	2		1				
	アーテック特論	1 後	2			1			
	情報セキュリティ特論	1 前	2			1			
	コンピュータネットワーク特論	1 後	2		+			1	
	計科学特論A	1 前	2			2			
計科学特論B	1 後	2		1		1			
知能機械工学特	機能学特論A	1 前	2		1				(知能機械工学コース)
	計学特論A	1 後	2		1				

材料設計学特論B	1 前	2			1				
輸送現象特論A	1 前	2		1					
輸送現象特論B	1 後	2		1					
流体工学特論A	1 前	2		1					
流体工学特論B	1 後	2			1				
システム設計工学特論A	1 前	2			1				
システム設計工学特論B	1 後	2		1					
システム計測工学特論A	1 前	2			1				
システム計測工学特論B	1 後	2		1					
知能制御工学特論A	1 前	2		1					
知能制御工学特論B	1 後	2		<del>1</del>	1				専任教員の変更(22) 担当 岩谷靖(准教授)
知能情報工学特論A	1 前	2			1				
知能情報工学特論B	1 後	2		1					
知能機械工学特別講義	1 前	2		1					
材料機能評価学特論A	1 前	2		1					
材料設計学特論A	1 後	2		1					
材料設計学特論B	1 前	2			1				
輸送現象特論A	1 前	2		1					
輸送現象特論B	1 後	2		1					
流体工学特論A	1 前	2		1					
流体工学特論B	1 後	2			1				
システム設計工学特論A	1 前	2			1				
システム設計工学特論B	1 後	2		1					
システム計測工学特論A	1 前	2			1				
システム計測工学特論B	1 後	2		1					
知能制御工学特論A	1 前	2		1					
知能制御工学特論B	1 後	2		1					
知能情報工学特論A	1 前	2			1				
知能情報工学特論B	1 後	2		1					
総合科目	知的財産論	1 後	2						
	技術経営特論	1 後	2						
	プレゼンテーション技法	1 前	2						
	科学英語表現法	1 前	2						

- (注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 ・設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 100	科目	科目 104	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	弘前大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部					学士（人 文社会科学 学）		昭40	青森県弘前市文 京町1番地	
人間文化課程	4	115		460		1.01	平17		
現代社会課程	4	110		440		1.02	平17		
経済経営課程	4	120		480		1.01	平17		
教育学部					学士（教 育学）		昭24	青森県弘前市文 京町1番地	
学校教育教員養成課程	4	145		580		1.03	平12		
養護教諭養成課程	4	25		100		1.01	平12		
生涯教育課程	4	70		280		1.05	平12		
医学部			2年次				昭24		
医学科	6	105	20	610	学士（医 学）	1.00	昭24	青森県弘前市在 府町5番地	
保健学科	4	200	30	860	学士（看 護学又は 保健学）	1.00	平12	青森県弘前市本 町6番地1	
理工学部			3年次		学士（理 工学）		平9	青森県弘前市文 京町3番地	
			10						
数理科学科	4	40		160		1.04	平18		
物理科学科	4	40		160		1.03	平18		
物質創成化学科	4	46		184		1.05	平18		
地球環境学科	4	58		232		1.00	平9		
電子情報工学科	4	58		232		1.03	平18		
知能機械工学科	4	58		232		1.03	平18		
農学生命科学部					学士（農 学生命科 学）		平9	青森県弘前市文 京町3番地	
生物学科	4	40		80		1.00	平20		
分子生命科学科	4	40		80		1.04	平20		
生物資源学科	4	35		70		1.01	平20		
園芸農学科	4	40		80		1.03	平20		
地球環境工学科	4	30		60		1.02	平20		
生物機能科学科	4	-		120		-	平9		
応用生命工学科	4	-		150		-	平9		
生物生産科学科	4	-		165		-	平9		

平成20年  
度より募  
集停止

地域環境学科	4	-		120		-	平9		
--------	---	---	--	-----	--	---	----	--	--

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
  - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<理工学研究科 理工学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
69	11	80	0	73	12	85	0	
( 73 )	( 12 )	( 85 )	( 0 )	[ 4 ]	[ 1 ]	[ 5 ]	[ 0 ]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
(記入例：1名減の場合：△1)



## 5 その他全般的事項

<理工学研究科 理工学専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表予定時期 ( 22年 5月 17日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
(http://www. )

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secchi@mext.go.jp](mailto:d-secchi@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。